

# 検査部

技師長 後藤 正寿

## 2015年 検査部活動内容

### ■人事

- ・臨床検査技師 57名 (2015年12月)

### ■トピックス

- ・検体検査搬送ライン導入
- ・採血ブース増設

### ■資格取得

- 田島亜弥 超音波検査士 消化器領域
- 松下賢司 緊急臨床検査士
- 大城千尋 二級臨床検査士 循環生理学
- 金谷恵 二級臨床検査士 呼吸生理学
- 大町若菜 二級臨床検査士 呼吸生理学
- 木原尚比呂 二級臨床検査士 呼吸生理学
- 鈴木萌子 二級臨床検査士 免疫血清学
- 村上結香 心電図検定2級試験
- 佐藤勉 細胞治療認定管理師

### ■学会発表

1. 小野祐太郎：当院における緑膿菌の年次推移について. 第30回 日本環境感染学会総会, 神戸, 2015, 2.
2. 佐藤勉：迅速CD34陽性細胞数測定による末梢血幹細胞採取時間短縮への取り組み. 第37回 日本造血幹細胞移植学会総会, 神戸, 2015, 3.
3. 坂井貴之：ファブリー病疾患概要. 湘南ファブリー病研究会, 神奈川, 2015, 3.
4. 村上結香：当院で経験したファブリー病患者特有の心エコー所見, 湘南ファブリー病研究会, 神奈川, 2015, 3.
5. 山富桂司：血液培養から*Granulicatella adiaens*が検出された一例. 第77回 神奈川検査感染症医学会, 神奈川, 2015, 3.
6. 村上結香：心エコーで見れるTAVIの適応と合併症. KCJL (近畿血管治療治ジョイントライブ), 京都, 2015, 4.
7. 槇恭佑：東ソー製AIA-2000を用いた基礎検討報告. 第64回 日本医学検査学会, 福岡, 2015, 5.
8. 坂井由紀子：粘液癌との鑑別を要した線維線種の6症例. 第34回 日本乳腺甲状腺超音波医学会, 東京, 2015, 5.
9. 槇恭佑：湘南鎌倉総合病院における輸血副作用監視体制の構築. 第63回 日本輸血・細胞治療学会, 東京, 2015, 5.
10. 小保方和彦：子宮頸部原発腺様嚢胞癌の一例. 第56回 日本臨床細胞学会, 松江, 2015, 6.
11. 村上結香：ファブリー病の診断における心エコーの役割. 第9回 神奈川酵素補充療法研究会, 神奈川, 2015, 7.
12. 加賀谷範芳：企業健診での睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査の試み. 湘南鎌倉総合病院 脳卒中治療研究会 大磯セミナー2015, 神奈川, 2015, 7.
13. 村上結香：心エコーでみるファブリー病. 第24回 日本心エコー図学会夏期講習会, 神戸, 2015, 7.
14. 後藤未来：血液培養から*Neisseria elongata subsp.glycolytica*が検出された一例. 第78回 神奈川県感染症医学会, 神奈川, 2015, 9.
15. 坂井由紀子：乳頭びらんを伴った乳癌の2症例. 5回 乳腺甲状腺超音波学会, 岩手, 2015, 9.
16. 田島亜弥：筋層内転移を来した乳癌の一例. 第35回 乳腺甲状腺超音波学会, 岩手, 2015, 9.
17. 槇恭佑：FEIA法によるSCC試薬基礎検討報告. 第4回 日臨技北日本支部医学検査学会, 北海道, 2015, 10.
18. 槇恭佑：当院における輸血製剤廃棄削減の取

り組み. 第4回 日臨技北日本支部医学検査学会, 北海道, 2015, 10.

19. 佐藤勉: 当院が行う再生医療における臨床検査技師の役割. 第4回 日臨技首都圏支部医学検査学会, 神奈川, 2015, 11.
20. 加賀谷範芳: 企業健診での睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査の試み. 第4回 日臨技首都圏支部医学検査学会, 神奈川, 2015, 11.
21. 小保方和彦: 術中迅速細胞診が有用であった脳原発悪性リンパ腫の2例, 第2回 徳洲会グループ学術集会, 名古屋, 2015, 11.

## ■総括

2015年は検体検査部門に念願であった搬送ラインが導入された. 生化学・免疫機器4台をラインで繋ぐことで, スタッフが走り回ることがなくなるとともに, 外部委託検体の自動分注, 検体保存の自動化による省力化を図ることができた. また, 増え続ける採血数・検体検査数に対応すべく, 採血仮設ブースを3つ増設し合計9ブースとした. 移転当時の4ブースから倍の数になったが, 受付クレークの不在, 気送管への対応等課題が残る. 2016年はこれらを解決できるよう働きかけたい.

また, 7月に開催した就職説明会には20名弱の学生が集まり, その中から2016年度の6名の新規採用者を選ぶことができた. ホームページを常に更新し, 学生にとって有益な情報を発信した結果と考える.

2016年度は現在抱えている問題の解決を目指すと共に, バス健診エコー等の新たな分野も視野に入れた活動を考えたい.



